

利便性を予算内で追求する



マンションモライフスタイルに  
合わせて選ぶ時代

立地の面では、利便性から中心部を選ぶ従来型に加え、管理費や駐車場代などのランニングコストを抑えた住宅地(泉、広面、橋山など)で順調に供給されています。

30～50代を中心とした購入層のなかで注目されるのが、単身世帯やDINKS、高齢者の増加です。通勤や買い物に便利で、除雪作業や草取りなどの煩わしさが少ないマンションには、戸建て住宅とは異なる快適さがあります。機密性や暖房システムなど北国対策に優れていることもメリットとして挙げられるでしょう。家賃並みの予算内で追求する利便性と快適さのメリットと、集合住宅ゆえのデメリット。これらをあらかじめ理解した上で、ライフスタイルに合わせた物件を選びましょう。



# 快適マンションライフは 戸建て並みのバリエーションから選ぶ



中心部に住みたいけれど、一戸建てでは資金的にちょっと無理…。そんな若い家族やDINKS、高齢者に人気の高いのがマンションです。ライフスタイルへの重視から、より戸建てに近い感覚を取り入れたマンション生活がいま注目を集めています。

マンションに戸建て感覚を取り入れる

快

「ゆとり」のある居住空間  
適な住まいをつくるのは

マンションと言えば、以前は70～80㎡という狭めの居住空間に、いかに効率よく各部屋をレイアウトするかが間取りのポイントでした。しかしここ数年は、100㎡を越える広さの物件など「ゆとり」が求められる傾向にあります。これは、セカンドハウスや投資を目的とした購入ではなく、マイホームとしてマンションを選ぶ人が多くなったため。そして、ライフスタイルを実現する居住空間としての意識が高まったためとも言えます。

物件にはそれぞれ「個性」があります。ゆとりのあるリビングや、十分な収納スペース、バルコニー、ペットとの生活、また間取りやキッチン、ドアの種類などを自由に選べるタイプもあります。戸建てで感覚のバリエーションがマンションに取り入れられ始めたいま、よりライフスタイルに合った物件を見つけることができるはずです。

## マンション選び/ チェックポイント

- 立地と利便性**  
通勤・通学、買い物に便利かどうかチェック。  
**冬の暖かさ**  
北国対策が十分かどうか、機密性や暖房システムをチェック。
- 管理システム**  
セキュリティシステムや管理がどの程度行き届いているか確認。
- アフターサービスの充実**  
戸建てと同じように大切なのがメンテナンス。業者のペースとなる信頼性や実績、営業マンとのコミュニケーションが重要です。

- A** 広々としたリビングに、明るい光。  
ゆとりある空間はマンションにこそ必須です。
- B** 広々としたリビングに、明るい光。  
ゆとりある空間はマンションにこそ必須です。
- C** 広々としたリビングに、明るい光。  
ゆとりある空間はマンションにこそ必須です。
- D** 広々としたリビングに、明るい光。  
ゆとりある空間はマンションにこそ必須です。